



<http://www.iquark.co.jp>

アイクォーク株式会社

〒811-2207
福岡県糟屋郡志免町南里6丁目6-18
TEL: 092-410-5500
FAX: 092-410-5501

2020年11月17日

アイクォーク製空気浄化装置内蔵リアクター照射部を使った 深紫外線短時間照射（0.1秒）で新型コロナウイルス不活化の有効性を確認

空気浄化装置の開発・製造・販売を行うアイクォーク株式会社（本社：福岡県志免町、代表取締役社長：立石憲治）は、新型コロナウイルス不活化（感染性を失わせること）の効果について、空気浄化装置に内蔵している殺菌ランプ（深紫外線）を搭載した部品ユニット「リアクター（管状路構造）」の照射部を使った実験装置により山口大学（共同獣医学部獣医微生物学教室早坂大輔教授・下田宙准教授）と共同で評価試験を行った結果、高い有効性を確認いたしましたのでご報告させていただきます。

【評価試験の内容と結果について】

- 評価ウイルス・・・新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）
SARS-CoV-2 感染細胞培養上清（ 5.0×10^6 PFU/ml）
PBS で 10 倍希釈したものを照射実験に使用
- 試験の方法・・・ ウイルス希釈液に 254nm 深紫外線を 0.1 秒・0.2 秒・1 秒・10 秒照射後、ウイルスカ価※をプラークアッセイ法によって測定（紫外線照射距離：20mm）
※ウイルスカ価：感染性を持つウイルスの量
- 試験の結果・・・ 新型コロナウイルスの不活化率は、0.1 秒照射後に 99.35%、0.2 秒照射後に 99.44%、1 秒照射後に 99.96%、10 秒照射後に 99.97%以上となった。

以上

※実験はリアクターを再現した装置による実験結果であり、実使用環境での効果を示すものではありません。

【本ニュースリリースのお問合せ先】

アイクォーク株式会社 商品企画 G TEL;092-410-5500 E-mail;kikaku@iquark.co.jp